

令和5年度 社会基盤メンテナンスエキスパート養成講座 時間割

科目枠	開催日	1時限目 (8:30~10:00)	2時限目 (10:20~11:50)	3時限目 (12:40~14:10)	4時限目 (14:30~16:00)	5時限目 (16:20~17:50)	(18:30~20:00)	
前半	1	8/30 (水)	【開講式】 ガイダンス アイスブレイク	社会基盤と 維持管理(総論)	社会基盤のアセットマネジメント		グループ事例研究	講義, 事例研究の レポート作成
	2	8/31 (木)	劣化モデルと 評価手法	劣化モデルと 評価手法<演習>	ライフサイクル コスト	維持管理における AI技術	グループ事例研究	講義, 事例研究の レポート作成
	3	9/1 (金)	舗装の設計と 維持管理	道路附帯設備の 点検と補修工法	<実習> コンクリートの 耐久性試験	<実習> 詳細点検のための 非破壊検査技術	グループ事例研究	講義, 事例研究の レポート作成
	4	9/4 (月)	橋梁上部工の 設計と維持管理 (鋼橋)	橋梁上部工の 設計と維持管理 (コンクリート橋)	橋梁上部工の 設計と維持管理 (床版)	橋梁構造物の 下部工の 設計と維持管理	【注】 対面での受講 が原則ですが, 第4日~8日 については遠 隔受講(Web オンライン)を 併用する場合 があります。	講義, 事例研究の レポート作成
	5	9/5 (火)	鋼橋の損傷と対策	コンクリート橋の 損傷と補修工法	橋梁の補修設計	橋梁構造物の 基礎工の 設計と維持管理		講義, 事例研究の レポート作成
	6	9/6 (水)	橋梁の耐震補強	維持管理の 新しいアプローチ (橋梁の簡易点検)	トンネルの設計	トンネルの 変形と補修工法		講義, 事例研究の レポート作成
	7	9/7 (木)	港湾・海岸施設の 維持管理	港湾・海岸施設の 損傷と補修	河川構造物の 維持管理	河川堤防の 損傷と補修		講義, 事例研究の レポート作成
	8	9/8 (金)	斜面の設計と 維持管理	擁壁の設計と 維持管理	四国・愛媛県の 地形と地質	地域の地盤特性と 健全度評価		講義, 事例研究の レポート作成
後半	9	9/25 (月)	<実習> 海岸施設の点検と診断, 補修		下水道の 維持管理	<実習> 下水道の点検と診断, 補修	講義, 事例研究の レポート作成	
	10	9/26 (火)	トンネルの 点検と診断	<実習, 演習> トンネルの点検と診断, 補修			講義, 事例研究の レポート作成	
	11	9/27 (水)	橋梁の 維持管理手法	<実習, 演習> 橋梁の点検と診断, 補修			講義, 事例研究の レポート作成	
	12	9/28 (木)	斜面の設計と 維持管理<演習>	擁壁の設計と 維持管理<演習>	<実習> 自然斜面, 落石, 切土, 擁壁の点検と診断, 補修		講義, 事例研究の レポート作成	
	13	9/29 (金)	リスク マネジメント	メンテナンス 技術者倫理	社会基盤と維持管理 ワークショップ		【閉講式】 今後の技術 向上に向けて	講義, 事例研究の レポート作成
eラーニング (8/17-29)	橋梁工学			コンクリート構造物の損傷		鋼構造物の損傷		
	構造物の補修・補強			共通の損傷		橋の点検要領		
	コンクリート橋の点検			鋼橋の点検		構造物の詳細調査		

【主な科目】

前半：インフラマネジメント, 道路のメンテナンス, 室内実習(コンクリート耐久性試験, 非破壊検査技術)  
 座学:インフラ施設の維持管理等(橋梁, トンネル, 港湾・海岸施設, 河川構造物, 斜面・擁壁, 地質と地盤)  
 後半：フィールド実習(橋梁, トンネル, 海岸施設, 下水道, 斜面・擁壁の点検と診断, 補修)  
 メンテナンス技術者倫理, 社会基盤と維持管理ワークショップ

【内訳】

座学	55.5 時間	37 コマ
演習	7.5 時間	5 コマ(実習内含む)
実習	22.5 時間	15 コマ
グループ研究	4.5 時間	3 コマ
レポート作成	18.0 時間	12 コマ
eラーニング	13.5 時間	9 コマ
	121.5 時間	(1コマ=1.5時間)